調査地点番号		B－1					環境基準値
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.9.24	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.6	6.4	－	6.6	6.6	－
生物化学的酸素要求量（BOD）	mg/L	1.0	0.6	－	0.8	1.2	－
化学的酸素要求量（COD）	mg/L	1.6	1.6	－	1.3	1.4	－
浮遊物質量（SS）	mg/L	33	67	－	38	38	－
溶存酸素量（DO）	mg/L	8.5	7.8	－	8.7	8.9	－
大腸菌群数	個/cm^3	0	0	－	0	0	－
カドミウム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
全シアン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
鉛	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
六価クロム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.05
砒素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
総水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.0005
アルキル水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル（PCB）	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ジクロロメタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
四塩化炭素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
トリクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
チウラム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
シマジン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.003
チオベンカルブ	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
ベンゼン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
セレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	2.0	2.0	－	2.1	1.7	10
ふっ素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.8
ほう素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
塩化物イオン	mg/L	3.8	3.7	－	3.8	3.4	－
電気伝導率	mS/m	12	11	－	10	9.7	－
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	－	0.015	－	－	1

調査地点番号		C－2					環境基準値
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.9.24	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.8	6.0	－	6.5	6.6	－
生物化学的酸素要求量（BOD）	mg/L	検出せず	0.5	－	検出せず	0.9	－
化学的酸素要求量（COD）	mg/L	1.0	1.2	－	0.8	1.4	－
浮遊物質量（SS）	mg/L	41	27	－	12	57	－
溶存酸素量（DO）	mg/L	8.9	10	－	9.1	9.1	－
大腸菌群数	個/cm^3	0	6	－	0	0	－
カドミウム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
全シアン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
鉛	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
六価クロム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.05
砒素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
総水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.0005
アルキル水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル（PCB）	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ジクロロメタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
四塩化炭素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
トリクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
チウラム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
シマジン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.003
チオベンカルブ	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
ベンゼン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
セレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.4	2.6	－	2.0	2.0	10
ふっ素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.8
ほう素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
塩化物イオン	mg/L	5.3	3.4	－	4.3	4.7	－
電気伝導率	mS/m	13	6.8	－	8.6	9.8	－
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	－	0.012	－	－	1

調査地点番号		D－8					環境基準値
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.9.24	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.7	6.6	－	6.7	6.7	－
生物化学的酸素要求量（BOD）	mg/L	0.9	0.7	－	0.5	0.9	－
化学的酸素要求量（COD）	mg/L	1.4	0.9	－	0.6	1.1	－
浮遊物質量（SS）	mg/L	16	14	－	5	14	－
溶存酸素量（DO）	mg/L	9.3	10	－	9.1	9.0	－
大腸菌群数	個/cm^3	0	0	－	0	0	－
カドミウム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
全シアン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
鉛	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
六価クロム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.05
砒素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
総水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.0005
アルキル水銀	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル（PCB）	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	検出されないこと
ジクロロメタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
四塩化炭素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
トリクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.002
チウラム	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.006
シマジン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.003
チオベンカルブ	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.02
ベンゼン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
セレン	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.05	0.02	－	0.04	0.03	10
ふっ素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	0.8
ほう素	mg/L	検出せず	検出せず	－	検出せず	検出せず	1
塩化物イオン	mg/L	4.5	4.1	－	4.9	4.7	－
電気伝導率	mS/m	7.9	6.3	－	7.6	7.6	－
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	－	0.016	－	－	1

調査地点番号		B－2				基　準
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.2	6.2	6.3	6.1	－
塩化物イオン	mg/L	3.6	4.3	4.7	4.3	－
電気伝導率	mS/m	9.8	7.5	7.7	7.5	－

調査地点番号		C－3				基　準
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.3	6.2	6.4	6.4	－
塩化物イオン	mg/L	3.3	3.4	3.8	3.7	－
電気伝導率	mS/m	9.6	7.5	7.7	8.9	－

調査地点番号		D－9				基　準
分析項目及び単位 ＼ 採取年月日		H21.6.23	H21.9.1	H21.12.1	H22.2.8	
水素イオン濃度（pH）	－	6.4	6.3	6.4	6.4	－
塩化物イオン	mg/L	5.9	4.8	6.9	5.2	－
電気伝導率	mS/m	9.1	7.3	8.0	7.9	－

　地下水調査の結果、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を下回り、かつ、塩化物イオン濃度が高くないことから、拡張工事による影響は生じていないと考えられます。
　このため、引き続き地下水の水質調査を実施し、浸出水の漏出が確認された場合は、必要な詳細調査を行い、漏出防止対策を施します。

４ 地下水位調査結果

埋立地の拡張工事による地下水位への影響を監視するため、８か所の観測井で次表のとおり調査しました。

（単位：m）

測定月等		Ｂ－１	Ｂ－２	Ｂ－３	Ｃ－１	Ｃ－２	Ｃ－３	Ｄ－８	Ｄ－９	降水量
H21.6	月間最高水位	226.29	234.58	216.75	241.60	250.19	266.69	258.04	273.87	280 mm
	月間最低水位	224.73	233.81	216.11	241.33	249.36	265.07	257.41	273.39	
	変動水位	1.56	0.77	0.64	0.27	0.83	1.62	0.63	0.48	
H21.7	月間最高水位	228.73	236.47	218.01	241.93	256.00	267.96	265.32	278.43	526 mm
	月間最低水位	226.55	235.25	217.09	241.56	249.61	266.51	258.29	273.97	
	変動水位	2.18	1.22	0.92	0.37	6.39	1.45	7.03	4.46	
H21.8	月間最高水位	226.83	235.70	217.68	242.12	255.51	267.15	262.77	277.56	38 mm
	月間最低水位	225.67	234.95	216.82	241.88	252.81	266.52	258.93	275.89	
	変動水位	1.16	0.75	0.86	0.24	2.70	0.63	3.84	1.67	
H21.9	月間最高水位	225.69	234.95	217.02	241.89	253.10	266.59	259.16	275.87	55 mm
	月間最低水位	225.21	234.59	216.62	241.74	251.60	265.97	257.83	274.83	
	変動水位	0.48	0.36	0.40	0.15	1.50	0.62	1.33	1.04	
H21.10	月間最高水位	226.13	234.72	216.98	241.82	251.97	266.06	257.83	274.84	43 mm
	月間最低水位	224.75	233.98	216.46	241.68	251.02	265.47	256.69	273.83	
	変動水位	1.38	0.74	0.52	0.14	0.95	0.59	1.14	1.01	
H21.11	月間最高水位	226.52	234.63	217.06	241.68	250.52	265.75	256.75	273.78	143 mm
	月間最低水位	224.24	233.62	216.24	241.60	249.66	265.24	256.29	273.31	
	変動水位	2.28	1.01	0.82	0.08	0.86	0.51	0.46	0.47	
H21.12	月間最高水位	226.30	234.80	217.02	241.69	249.96	265.42	256.55	273.30	66 mm
	月間最低水位	225.16	234.47	216.61	241.60	249.59	265.09	256.35	272.80	
	変動水位	1.14	0.33	0.41	0.09	0.37	0.33	0.20	0.50	
H22.1	月間最高水位	225.73	234.53	216.62	241.71	249.73	265.05	256.61	272.65	43 mm
	月間最低水位	225.53	234.02	216.31	241.69	249.13	264.59	256.39	271.85	
	変動水位	0.20	0.51	0.31	0.02	0.60	0.46	0.22	0.80	
H22.2	月間最高水位	226.32	234.53	216.67	241.69	249.24	264.65	256.79	271.86	97 mm
	月間最低水位	225.25	234.01	216.36	241.65	248.79	264.50	256.45	271.65	
	変動水位	1.07	0.52	0.31	0.04	0.45	0.15	0.34	0.21	
H22.3	月間最高水位	226.91	235.31	217.44	241.92	252.01	266.72	260.23	275.35	171 mm
	月間最低水位	226.51	234.91	217.00	241.78	248.94	265.13	256.95	271.88	
	変動水位	0.40	0.40	0.44	0.14	3.07	1.59	3.28	3.47	
H22.4	月間最高水位	227.05	235.56	217.54	242.07	254.00	267.34	261.78	276.56	224 mm
	月間最低水位	226.43	235.18	217.29	241.77	252.03	266.54	260.23	275.34	
	変動水位	0.62	0.38	0.25	0.30	1.97	0.80	1.55	1.22	
H22.5	月間最高水位	227.25	235.91	217.51	242.14	254.76	267.81	261.87	277.15	203 mm
	月間最低水位	225.99	235.14	217.05	242.06	252.79	266.60	259.74	275.93	
	変動水位	1.26	0.77	0.46	0.08	1.97	1.21	2.13	1.22	

※１　地下水位は、標高を示している。

２　降水量は、三入観測所の観測数値を記載している。

地下水位調査の結果、降雨による変動はあるものの、大きな変化はなく、拡張工事による影響は生じていないと考えられます。

このため、引き続き地下水位を調査し、浸出水の漏出が確認された場合は、必要な詳細調査を行い、漏出防止対策を施します。

５　ギフチョウのモニタリング調査結果

サンヨウアオイ移植後のギフチョウの生息状況を次表のとおり調査しました。

１　成虫の飛翔等調査結果

平成２２年度		平成２０年度		平成２１年度	
調査実施日	飛翔確認	調査実施日	飛翔確認	調査実施日	飛翔確認
4月9日	０回	4月12日	１９回	4月13日	９回
4月10日	２回	4月14日	１２回	4月15日	９回
4月13日	０回	4月15日	３５回	4月18日	３回
4月17日	１６回	4月25日	１回	4月20日	０回
4月18日	２回	4月29日	０回	4月22日	０回
4月21日	３回				
合　計	２３回	合　計	６７回	合　計	２１回

２　卵塊確認調査結果

調査年月日等	平成２２年度	平成２０年度	平成２１年度
	5月2日	5月10日	4月20日～5月2日
移植地コドラート番号	卵塊数（卵数）	卵塊数	卵塊数（卵数）
Ｎｏ．１	0	0	4（4,5,5,6）
Ｎｏ．２	0	1	2（8,9）
Ｎｏ．３	0	1	0
Ｎｏ．４	0	0	1（7）
Ｎｏ．５	0	0	0
Ｎｏ．６	0	0	0
Ｎｏ．７	0	0	1（8）
Ｎｏ．８	2（11,2）	0	4（1,3,5,7）
Ｎｏ．９	1（4）	0	0
Ｎｏ．１０	1（2）	0	1（5）
移植地コドラート外	2（12,10）	0	2（7,6）
合　計	6（41）	2	15（86）

ギフチョウの飛翔数は、昨年とほぼ同様の個体数が確認されました。移植地の卵塊数は、６卵塊、合計４１卵が確認され、昨年に引き続き、安定した産卵場所になっていました。

今年も、権現山の尾根筋を飛翔するギフチョウを移植地へ誘導するため、移植地の南東側にある標高３００ｍのピーク（権現山の尾根筋）への約５０ｍの区間をさらに伐採・整備しました。今後も、サンヨウアオイ移植地の整備を行うとともに、適宜、ギフチョウのモニタリング調査を実施します。

６　サンヨウアオイのモニタリング調査

サンヨウアオイ移植後の活着状況を観察するため、株数を次表のとおり調査しました。

サンヨウアオイ活着状況調査結果

移植地コドラート番号	５月２日調査時の株数	活着率　％
Ｎｏ．１	32	107
Ｎｏ．２	30	100
Ｎｏ．３	34	113
Ｎｏ．４	33	110
Ｎｏ．５	29	97
Ｎｏ．６	27	90
Ｎｏ．７	34	113
Ｎｏ．８	34	113
Ｎｏ．９	30	100
Ｎｏ．１０	20	67
合　計	303	101

※　活着率は、平成20年4月9日調査時の各コドラート30株を基準に算出しています。

調査の結果、移植時の状況は維持されていました。
今後も、サンヨウアオイ移植地の整備を行うとともに、適宜、サンヨウアオイ移植後の活着状況の調査を実施します。